

ホクコービルダースタークル箱粒剤

■種類名：ジノテフラン・プロベナゾール粒剤
 ■有効成分：ジノテフラン.....2.0%
 プロベナゾール.....10.0%
 ■化管法指定物質：ジノテフラン [第1種]2.0%
 プロベナゾール [第1種]10.0%

■登録番号：第21497号
 ■毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)
 ■登録初年：2005.4.27
 ■性状：類白色細粒
 ■有効年限：5年
 ■包装：1kg×12袋

【特長】

- プロベナゾールを西日本型のいもち病発生にあわせた長期残効製剤としたビルダーと、殺虫剤スタークルの混合剤。
- 育苗箱処理により、いもち病から、白葉枯病、ツマグロヨコバイ、ウンカ類、イネクロカメムシ、ニカメイチュウ等本田で発生する病害虫に対し、長期間同時防除が可能である。

【適用内容】(2023年4月1日現在)

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数	プロベナゾールを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	イネドロオイムシ ニカメイチュウ イネミズゾウムシ もみ枯細菌病 白葉枯病	育苗箱 (30×60× 3cm、使用土壌 約5㍓)1箱当り 50g	移植3日前 ～移植当日	1回	育苗箱の 苗の上から 均一に 散布する。	4回以内 (育苗箱への処理 及び側条施用は 合計1回以内、 本田での散布、空 中散布、無人ヘリ 散布は合計3回 以内)	2回以内 (移植時までの 処理は1回 以内)
	いもち病 ツマグロヨコバイ イネクロカメムシ ウンカ類		緑化期～ 移植当日				

【効果・薬害等の注意】

- 育苗箱の苗の上から所定量を均一に散布し、茎葉に付着した薬剤は払い落とした後、十分灌水すること。
- 稲苗の葉がぬれていると、薬剤が付着して薬害を生ずる場合もあるので、散布直前の灌水はさけること。
- 軟弱徒長苗、むれ苗などでは薬害を生ずるおそれがあるので、必ず健苗に使用すること。
- 処理苗移植の本田の整地が不均整な場合は薬害が生じやすいので、代かきはていねいに行い、移植後田面が露出したりしないように注意すること。
- 処理苗を本田に移植したのちは、そのまま湛水状態(湛水深3～5cm)を保ち、稲苗が活着するまで田面が露出しないよう水管理に注意すること。
- 本田が砂質土壌の水田や漏水田、未熟有機物多用田の場合には使用をさけること。
- 移植後、低温が続く、苗の活着遅延が予測される場合には使用をさけること。
- 本剤の処理により、軽度の初期生育遅延や葉の黄化を認めることがあるが、その後回復するので通常の管理を維持すること。
- 容器・空袋は圃場などに放置せず、適切に処理すること。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないよう注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

【安全使用上の注意】

- ❖ 散布の際は農薬用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用すること。
作業後は直ちに身体を洗い流し、うがいをするとともに衣服を交換すること。
- ❖ 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- ❖ かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触を避けること。
- ❖ 夏期高温時の使用を避けること。
- ❖ 魚毒性等：水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意すること。
- ❖ 保管：直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管すること。

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	ホクコービルダースタークル箱粒剤
会社名称	北興化学工業株式会社
住所	〒103-8341 東京都中央区日本橋本町一丁目5番4号
担当部門	企画部 環境安全チーム
電話番号	03-3279-5151
FAX 番号	03-3279-5195
緊急連絡電話番号	03-3279-5151
整理番号	1479-11
推奨用途及び使用上の制限	農薬(殺虫・殺菌剤)

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

【健康に対する有害性】

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	区分 2 (肺)
---------------------	----------

【環境に対する有害性】

水生環境有害性	
短期(急性)	区分 3
長期(慢性)	区分 2

*記載のないものは区分に該当しない、あるいは分類できない。

GHS ラベル要素

【絵表示又はシンボル】



【注意喚起語】

警告

【危険有害性情報】

H373: 長期にわたる、又は反復ばく露による肺の障害のおそれ

H402: 水生生物に有害

H411: 長期継続的影響によって水生生物に非常に毒性

【注意書き】

[安全対策]

P260: 粉じんを吸入しないこと.

P273: 必要なとき以外は、環境への放出を避けること.

[応急措置]

P314: 気分が悪いときは、医師の診察あるいは手当てを受けること.

P391: 漏出物を回収すること.

[廃棄]

P501: 内容物又は容器を廃棄する場合は、該当法規に従い、都道府県知事等に許可された産業廃棄物処理業者に委託すること.

使用済みの容器は、他の用途に使用しないこと.

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名 : (RS)-1-メチル-2-ニトロ-3-(テトラヒドロ-3-フリルメチル) Guanizhin/3-アリル
オキシ-1,2-ベンゾイソチアゾール-1,1-ジオキソド混合物

別名 : ジノテフラン/プロペナゾール製剤

成分	ジノテフラン	プロペナゾール	鉱物質微粉等
含有量	2.0%	10.0%	88.0%
官報公示整理番号			
化審法	(5)-6767	(5)-3433	-
安衛法	8-(4)-1339	既存	-
CAS RN®	165252-70-0	27605-76-1	-

4. 応急措置

吸入した場合 : 被災者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる.

気分が悪い時は、医師に連絡する

皮膚に付着した場合 : 汚染された衣類、靴等を速やかに脱ぐ.

付着した製品を拭い取り、水又は微温湯で洗い流す.

外観に変化が見られたり痛みが続く場合には、医師の手当てを受ける.

眼に入った場合 : 直ちに清浄な水で洗浄する.

洗眼の際、まぶたを指でよく開いて、眼球、まぶたのすみずみまで水が行きわたるように洗浄する.

コンタクトレンズを使用している場合は、固着していない限り、取り除いて洗浄する.

- 刺激が続く場合、速やかに眼科医の手当てを受ける。
- 飲み込んだ場合 : 水で口の中を洗浄し、直ちに医師の手当てを受ける。
無理に吐き出させない。
被災者に意識のない場合は、口から何も与えてはならない。
毛布等で保温して安静に保つ。
- 応急措置をする者の保護 : 救助者は有害物質に触れないよう、手袋やゴーグル、マスク等の保護具を着用する。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 泡、水、粉末、二酸化炭素、砂
- 使ってはならない消火剤 : 特になし
- 特有の危険有害性 : 火災によって刺激性又は毒性のガスを発生するおそれがある。
過熱されると発熱を伴って急激に分解する成分を含んでいるため、一旦着火すると消火が困難になる。
- 特有の消火方法 : 火災発生場所の周辺に、関係者以外の立ち入りを禁止する。
危険なくできる時は、燃焼の供給源を速やかに止める。
移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。
容器、周囲の設備等に散水して冷却する。
消火活動は、可能な限り風上から行う。
- 消火を行う者の特別な保護具及び予防措置 : 適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 漏出した場所の周辺にロープを張る等して、関係者以外の立ち入りを禁止する。
作業の際は、必ず適切な保護具を着用し、漏出物との接触及び粉じんの吸入を避ける。
- 環境に対する注意事項 : 河川等に排出され、環境への影響を起ささないように注意する。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 漏出したものをすくいとり、又は掃き集めてドラム等に回収する。
- 二次災害の防止策 : 付近の着火源となるものを速やかに取り除く。
危険なくできる時は、漏出源を遮断し、漏れを止める。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- 技術的対策 : 換気の良い場所で取り扱う。
屋内で取り扱う場合は、「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行う。

吸入や皮膚への接触を防ぎ、眼に入らないように適切な保護具を着用する。

必要な時以外は、環境への放出を避ける。

安全取扱注意事項 : 容器を転倒、落下させ、衝撃を加える、又は引きずる等の乱暴な取扱いをしない。

みだりに粉じんが発生しないように取り扱う。

接触回避 : 「10. 安全性及び反応性」を参照。

衛生対策 : 休憩場所には、手洗い、洗眼等の設備を設け、取扱い後に手、顔等をよく洗う。手袋等の汚染された保護具を持ち込まない。指定された場所以外では、飲食、喫煙を行ってはならない。

保管

安全な保管条件 : 容器を密閉し、換気の良い涼しい場所に保管する。

酸性の強い物質との保管は避ける。

安全な容器包装材料 : クラフト加工紙袋、クラフト紙袋、樹脂容器等

8. ばく露防止及び保護措置

	管理濃度	許容濃度
		日本産業衛生学会
鉱物性粉じん	3.0 mg/m ³	第2種粉じん 吸入性粉じん 1 mg/m ³ 総粉じん 4 mg/m ³

設備対策 : 屋内で取り扱う場合には、全体換気装置を設置する。密閉された装置、機器又は局所排気装置等を使用しなければ取り扱ってはならない。取り扱う場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける。

保護具

呼吸用保護具 : 農薬用マスク

手の保護具 : 保護手袋

眼、顔面の保護具 : 保護眼鏡、ゴーグル、保護面

皮膚及び身体の保護具 : 保護帽子、保護服、保護長靴等

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 固体（細粒）

色 : 類白色

臭い : わずかな特異臭

融点 : 知見なし

沸点又は初留点及び沸点範囲 : 知見なし

可燃性 : 可燃性固体の区分には該当しない.

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界

: 知見なし

引火点 : 知見なし

自然発火点 : 知見なし

分解温度 : 知見なし

pH : 9,1

動粘性率 : 知見なし

溶解度 : 知見なし

n-オクタノール／水分配係数(log 値)

: 知見なし

蒸気圧 : 知見なし

密度及び又は相対密度 : 知見なし

相対ガス密度 : 知見なし

粒子特性 : 粒径範囲 300-1700 μ m

見掛け比重 : 1.24

10. 安定性及び反応性

反応性 : 知見なし

化学的安定性 : 通常の保管条件下で安定.

危険有害反応可能性 : 知見なし

避けるべき条件 : 加熱, 着火源

混触危険物質 : 強酸

危険有害な分解生成物 : 燃焼時, 有害ガス(窒素酸化物)を発生する.

11. 有害性情報

急性毒性

経口 : ラット (雌) LD₅₀ >2,000 mg/kg

経皮 : ラット LD₅₀ >2,000 mg/kg

吸入 : 知見なし

皮膚腐食性/刺激性 : ウサギ 刺激性なし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

: ウサギ 軽度刺激性

結膜発赤 48時間後までに消失

呼吸器感受性 : 知見なし

皮膚感受性 : モルモット 陰性

生殖細胞変異原性 : 知見なし

国連輸送品名 : 環境有害性物質, 固体, n.o.s. (ジノテフラン混合物)
 国連分類 : 9
 容器等級 : III
 海洋汚染物質 : 該当

国内規制

陸上輸送 : 道路法等に定められている運送方法に従う。
 海上輸送 : 船舶安全法に定められている運送方法に従う。
 航空輸送 : 航空法に定められている運送方法に従う。

輸送の特定の安全対策及び条件

: 輸送前に容器の破損, 腐食, 漏れ等がないことを確認する。
 転倒, 落下, 破損がないように積み込み, 荷崩れの防止を確実に
 行う。
 車両, 船舶には保護具(手袋, 眼鏡, マスク等)を備える他, 緊急
 時の処理に必要な消火器, 工具等を備えておく。
 該当法令に従い, 包装, 表示, 輸送を行う。

緊急時応急措置指針番号 : 171(低, 中程度の危険性物質)

15. 適用法令

消防法 : 非危険物
 毒物及び劇物取締法 : 非該当
 労働安全衛生法 :

第 57 条 施行令第 18 条 名称等を表示すべき危険物及び有害物	
固形パラフィン	10%未満
第 57 条の 2 施行令第 18 条の 2 別表第 9 名称等を通知すべき危険物及び有害物	
固形パラフィン	10%未満

化学物質排出把握管理促進法:

施行令第 1 条別表第 1 第 1 種指定化学物質 (2023 年 4 月 1 日以降)	
(RS)-1-メチル-2-ニトロ-3-(テトラヒドロ-3-フリルメチル) グアニジン (別名 ジノテフラン)	2.0%
3-アリルオキシ-1,2-ベンゾイソチアゾール-1,1-ジオキシ ド (別名 プロベナゾール)	10%

農薬取締法 : 登録番号第 21497 号

16. その他の情報

引用文献： 三井化学アグロ株式会社 ビルダースタークル®箱粒剤 安全データシート 改訂
日 2022年 2月 7日

記載内容については現時点で入手した資料に基づいて作成しております。記載のデータ及び評価については必ずしも十分ではありませんので、取扱いには注意して下さい。

又、含有量、物理的及び化学的性質、危険・有害性等の記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

なお、注意事項等については通常の実用を前提としたものですので、特別な取扱いをする場合には、さらに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取り扱い願います。

スタークルは三井化学アグロ株式会社の登録商標です。